

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	国民健康保険料収納対策事業		担当部署	健康福祉部 保険課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	国民健康保険法等	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value=""/> 13 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると			終 期
(小項目)		社会保障			
施策	8	国民健康保険制度の円滑な実施			
基本事業	1	健全財政の確立			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 国民健康保険、介護保険および後期高齢者医療保険加入者														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	全ての国民健康保険加入者が国民健康保険料等を納付した状態。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	新しい基幹システムの運用を開始して滞納システムと連携することにより、滞納者との接触のきっかけとなる個別催告書の作成が容易になることから、積極的に滞納整理を推進する。また、5名の徴収嘱託員により、通年的に臨戸徴収を継続実施し、滞納者に対し納付を促す交渉や接触の機会の確保に努め、柔軟な対応により納付意識の向上につなげる。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康保険料収納率(現年度)</td> <td>93.0</td> <td>93.0</td> <td>94.05</td> <td>94.10</td> <td>94.15</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	国民健康保険料収納率(現年度)	93.0	93.0	94.05	94.10	94.15	%
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
国民健康保険料収納率(現年度)	93.0	93.0	94.05	94.10	94.15	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	徴収嘱託員により市内全域を通年的に臨戸徴収を継続実施するとともに、収納率向上に効果のある口座振替の加入促進を図った。滞納者には納付交渉を随時行い、接触機会の確保に努めながら、納付意欲の向上を図る一方、個別催告書の発送、訪問・電話催告等を行うなど、差押えを視野に入れた滞納整理を進めた。さらに、長期・高額滞納者については、差押を視野に入れた従来と違う催告書を発送したり、職員による訪問・電話催告等を実施した。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	収納員による収納額(国保+介護+後期)	41,371	36,728	50,000	50,000	50,000	千円
	2	文書による督促・催告発送数(国保)	17,976	14,132	16,000	16000	16000	件
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標		国民健康保険料収納率(現年度)	94.14	94.02	—	—	—	%
		目標達成率(実績/目標)		101.1	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり				

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	15,915	15,915
		全体予算額		0	0	0	0	15,915	15,915
		決算額		0	0	0	0	12,208	12,208
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
		1.0		6,878		19,086			

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	10,849	12,208	11,626	11,626	11,626
	うち一般財源	10,849	12,208	11,626	11,626	11,626
	人件費	6,517	6,878	6,878	6,878	6,878
	総事業費	17,366	19,086	18,504	18,504	18,504

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		新滞納管理システムを利用した個別催告を随時発送し、滞納者と接触する機会をつくる努力をしている。
	効率性	B:概ね効率的だった		徴収嘱託員による臨戸徴収や休日徴収などの実施により、収納率は比較的良好な状態を保っている。
②成果に対する評価	指標名	国民健康保険料収納率(現年度)		2年連続で94%を維持している。収納率は景気に左右されやすく、有効な取り組みを継続的に実施することが必要。
	目標	93.00	%	
	実績	94.02	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		嘱託員による臨戸徴収や休日徴収などの実施等により、成果目標をクリアしている。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	夜間・休日納付相談会の開催、訪問徴収、電話催告などを継続し、滞納者との接触の機会確保に努めるとともに、長期・高額滞納者については、引き続き差押を視野に入れた催告書を発送したり、職員による訪問・電話催告等を行うなど、接触を持つきっかけを増やししながら、収納率を維持していかなければならない。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	徴収嘱託員による臨戸徴収を継続し、文書や電話による催告、口座振替の加入促進、夜間休日を利用した納付相談窓口を開設するなど滞納者との接触を図り収納率の向上に努める。長期・高額滞納者については、生命保険や預貯金等の調査等を実施し、差押を視野に入れた滞納整理を進めることによりさらなる収納率の向上を図る。			
	H28年度	引き続き実施しながら、さらに保険料の納付意欲の高揚に努める。			